

各環境保全センター解体工事に伴う周辺の ダイオキシン濃度測定値について（大気・土壌）

・大気濃度測定について

南部・東部・西部各環境保全センター解体工事に伴う周辺の大気中ダイオキシン濃度を除染工事前・中・後に測定した結果、次ページの通りでした。

すべての期間・測定場所において、測定値は環境省で定めている大気中のダイオキシン環境基準値より下回っておりました。

また、除染工事中においては工場棟内部を負圧に保ちダイオキシンで汚染された空気を漏らさないようにする装置（負圧除じん機）排気口からのダイオキシン濃度も測定しております。

こちらについてもすべてにおいて、測定値は環境省で定めている大気中のダイオキシン環境基準値より下回っておりました。

・土壌濃度測定について

南部・東部・西部各環境保全センター解体工事に伴う周辺の土壌ダイオキシン濃度を工事後に測定した結果、次ページの通りでした。

ダイオキシン濃度測定に使用するサンプリング用標準土壌は事前に12等分に分け、それぞれの濃度を測定し、その平均値を工事前標準のダイオキシン濃度としました。

工事中は標準土壌を各施設敷地境界4カ所に設置し、建物解体工事終了後に、ダイオキシン濃度を測定し平均値濃度と比較しました。

工事前と比べるとすべての測定地点においてダイオキシン濃度数値は上昇しておりましたが、すべてにおいて国が定める環境基準値より下回っておりました。

大気中ダイオキシン濃度測定値

※単位 pg-TEQ/m³

測定場所		測定日 (工事前)	測定値	測定日 (工事中)	測定値	測定日 (工事後)	測定値	環境 基準値
南部	A地点	平成31年 3月26日	0.062	平成31年 4月22日	0.019	令和元年 11月19日	0.0034	0.6以下
	B地点		0.050		0.018		0.0036	
	C地点		0.065		0.016		0.0038	
	D地点		0.058		0.015		0.0015	
	負圧除じん機 排気口				0.048			
東部	A地点	平成31年 3月28日	0.0042	令和元年 6月19日	0.0036	令和元年 11月18日	0.0063	
	B地点		0.0041		0.0036		0.0055	
	C地点		0.0031		0.0042		0.0078	
	D地点		0.0040		0.0046		0.0032	
	負圧除じん機 排気口				0.014			
西部	A地点	令和元年 7月17日	0.0029	令和元年 10月17日	0.0037	令和2年 7月27日	0.0032	
	B地点		0.0031		0.0029		0.0048	
	C地点		0.0037		0.0026		0.0059	
	D地点		0.0034		0.0032		0.0036	
	負圧除じん機 排気口				0.015			

土壌ダイオキシン濃度測定値

※単位 pg-TEQ/g

測定場所		工事前の標準土壌 の平均測定値	工事終了後における 標準土壌の測定値	環境 基準値
南部	A地点	0.28	0.71	1,000以下
	B地点		1.00	
	C地点		0.57	
	D地点		0.40	
東部	A地点		0.77	
	B地点		0.60	
	C地点		0.67	
	D地点		0.60	
西部	A地点		0.61	
	B地点		4.00	
	C地点		1.50	
	D地点		1.10	